



## SONY COMPUTER ENTERTAINMENT INC.

1998年2月19日

### プレイステーションのメモリーカードを発展させた 超小型PDAを開発

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントは、プレイステーション用メモリーカードを発展させた、超小型PDA (Personal Digital Assistants) を開発しました。今冬発売をめざして、本日よりライセンサー各社に仕様の公開を開始いたします。

今回開発した超小型PDAは、プレイステーション用メモリーカードにプログラムの書き換えが可能な32ビットRISC CPUおよび液晶表示画面・サウンド機能・通信機能などを搭載したものです。当社は、従来のオフィスやビジネスで使用するためのPDAではなく、ゲームも含め個人が楽しんで使うためのPDAをめざして同機を開発いたしました。

同機は、従来のメモリーカードと同様に使用できることに加え、単独で専用のアプリケーションソフトを動作させることが可能です。これにより、電車の中や外出先など、どこでもアプリケーションを楽しむことができます。また、時計機能を搭載しており、スケジュール管理機能を搭載することも可能なほか、季節や時間によって変化を楽しめるアプリケーションソフトなどを制作することも可能になります。さらに、赤外線による通信機能により、従来プレイステーション本体を介して行っていたデータの交換がいつでもどこでも同機間で可能となると同時に、他の赤外線通信機器とのデータ送受信がアプリケーションソフトによって可能です。

アプリケーションソフトは、プレイステーション用ソフトと同様にCD-ROMをメディアとし、プレイステーション本体のメモリーカードスロットを通して同機にダウンロードします。従ってアプリケーションソフトは、プレイステーション用ソフトに付加して供給することが可能であるとともに、何種類ものソフトを同機で使用することができます。

当社では、同機を個人が楽しんで使うための新しいPDAとして推進していきたいと考えております。

## 主な仕様

CPU	ARM7T(32ビットRISCプロセッサ)
メモリ	SRAM: 2Kバイト フラッシュRAM: 128Kバイト(メモリーカード兼用)
グラフィックス	32×32ドット モノクロLCD
サウンド	圧電ブザー(4ビットPCM)
スイッチ	入力ボタン : 5個 リセットボタン : 1個
その他	赤外線通信: 双方向 LED表示器: 1個 カレンダー機能 ID(個別ナンバー) バッテリー(CPUおよびカレンダー機能用)

以 上